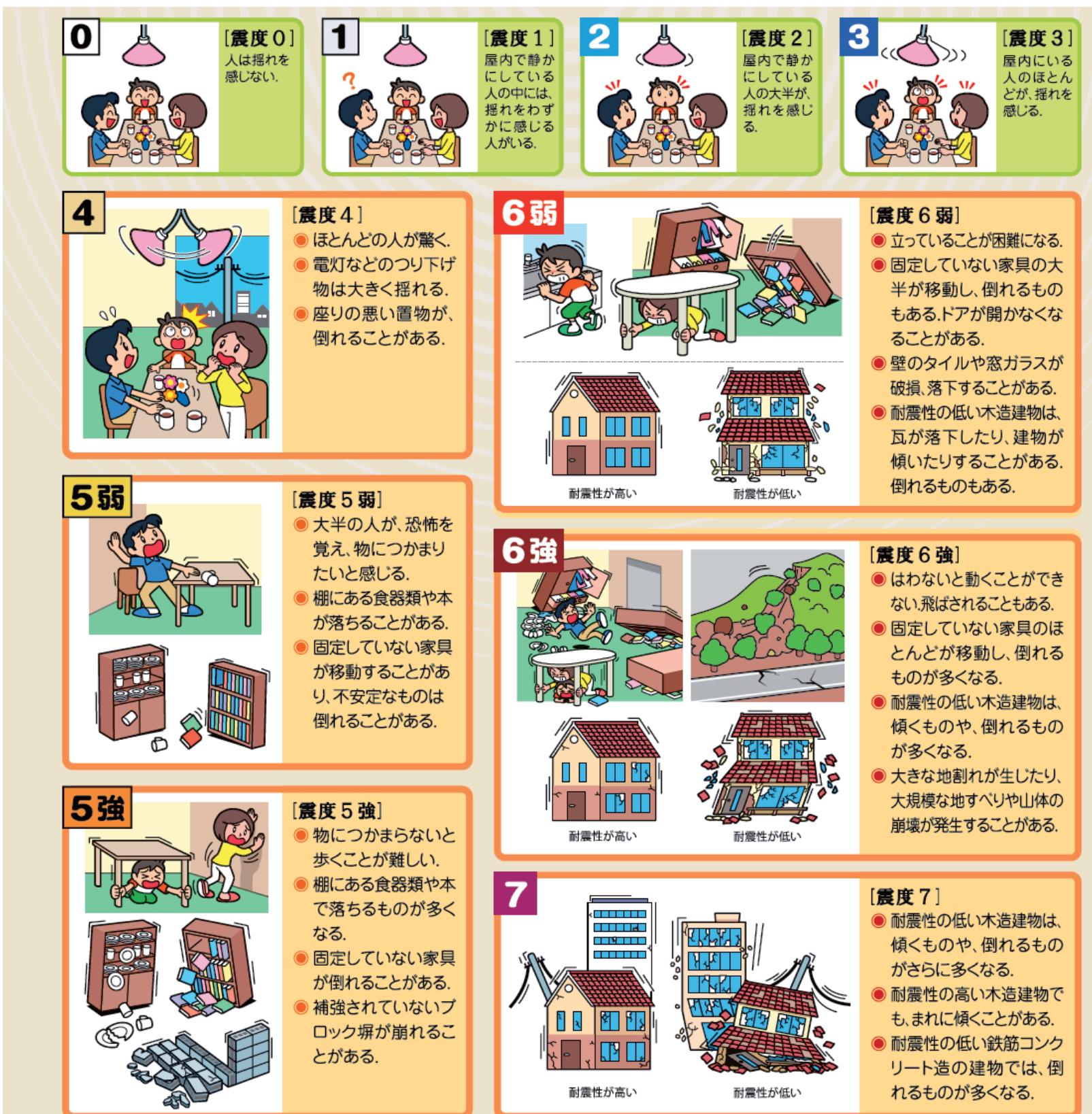


震度とゆれの状況



この表は、ある震度が観測された時に、その周辺で発生するゆれなどの現象や被害の目安を示したものです。

詳しい解説は以下の気象庁ホームページに掲載しています。

気象庁震度階級関連解説表 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/shindo/kaisetsu.html>

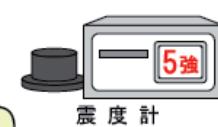
震度はどうやって決めるの？

震度は、地震による揺れを感じし自動的に震度を計算する「震度計」という機器で観測しています。

地震が発生すると、全国の震度計で観測された震度を自動的に収集し、気象庁では

地震発生から約1分半後^{*}に各地域の震度を速報でお知らせしています。

*震度3以上の場合



気象庁が発表する震度は、以前は気象庁の職員の体感や、まわりで発生した被害の様子などから決めていました。平成8年（1996年）に震度計で震度を観測する体制に移行し、より迅速に全国の震度をお知らせできるようになりました。



気象庁
Japan Meteorological Agency

気象庁作成「その震度どんなゆれ？」より引用